



8

さくらなみ き さんさくろ  
桜並木の散策路

千葉県市川市八幡1丁目-6

市川市は、千葉県の西端に位置し、市域の中心を東西に総武線、国道14号が通り、これらを中心に旧市街地が形成されている。この旧市街地には約1万本のクロマツが群生しており、家並みとの調和が他市に類のない景観をみせている街である。〔文化・観光〕正中山法華経寺、葛飾八幡宮、里見公園、行徳寺



市川市内を貫流する真間川は、桜の名所として市民に親しまれてきた。しかし真間川の改修工事にとまらぬ、この桜並木を伐採せざるをえなくなり、これにかわる新たな散策路として、緑道、ポケットパーク、親水公園など緑地を中心として整備を行った。

新生真間川は、①緑地強化ゾーン、②休息ゾーン、③修景ゾーン、④親水ゾーンの四つのファクターを設け、市民が語り、出会い、遊び、散策する新しい環境をつくり出した。

地元の団体も樹木の寄付など、環境の緑化に力を注いでいる。

